

令和7年第11回行方市教育委員会定例会

○開催日時 令和7年11月25日(火) 午前8時59分～午前10時37分

○開催場所 行方市役所 北浦庁舎2階 第2会議室

○出席委員 教育長 柏葉 伸一郎
委 員 大崎 あい子
委 員 明石 延之
委 員 小野口 和章

○事務局出席者 教育部長 大野 秀喜
学校教育課長 森作 保繁
生涯学習課長 大場 正浩
スポーツ推進室長 鈴木 喜政
学校教育課指導室長 石川 英樹
学校教育課課長補佐 六笠 優子

【日程第1】 議事録署名委員の指名

【日程第2】

公開 報告第7号 専決処分の承認を求ることについて
(行方市教育行政評価委員会委員の委嘱について) (学校教育課)

【日程第3】

公開 議案第41号 スクールバス運行に関する条例の一部を改正する条例(市議会提出議案)に同意することについて (学校教育課)
公開 議案第42号 令和7年度行方市一般会計教育費補正予算(第5号)(市議会提出議案)に同意することについて (学校教育課)
公開 議案第43号 行方市指定無形民俗文化財の指定に関する諮問について (生涯学習課)

【日程第4】 教育委員会事務委任規則第2条各号以外の報告

- | | | |
|-----------|-----------------------|-----------|
| 非公開 報告番号1 | 就学児童生徒の指定校変更について | (学校教育課) |
| 非公開 報告番号2 | 不登校児童生徒について | (指導室) |
| 非公開 報告番号3 | いじめについて | (指導室) |
| 非公開 報告番号4 | 行方市立小中学校教職員の働き方改革について | (指導室) |
| 公 開 報告番号5 | 教育委員会重点事業年間管理表について | (指導室) |
| | | (学校教育課) |
| | | (生涯学習課) |
| | | (スポーツ推進室) |
| 公 開 報告番号6 | その他 | |

【日程第5】 その他

- (1) 次回教育委員会定例会の開催について
- (2) その他

○議事録

開会

教育長から開会の宣言がなされました。

【日程第1】 議事録署名委員の指名

(教育長) 行方市教育委員会会議規則第14条第2項の規定により、議事録署名委員に小野口委員を指名します。

【日程第2】

«公開»

報告第7号 専決処分の承認を求めるについて
(行方市教育行政評価委員会委員の委嘱について)

(事務局) 報告朗読

(学校教育課長) 資料に基づき、報告説明

※報告第7号については、原案のとおり承認されました。

【日程第3】

«公開»

議案第41号 スクールバス運行に関する条例の一部を改正する条例(市議会提出議案)に同意することについて

(事務局) 議案朗読

(学校教育課長) 資料に基づき、議案説明

○主な発言

発言者	発言内容
小野口委員	今まで国等の特例措置がありましたが、今後は市からの持ち出しになると思いま

森作課長	す。将来的な財政基盤はどうなりますか。 学校統廃合後の5年間、国のへき地補助金がありましたが、その後は市の財源で対応してきました。地方交付税交付金の普通交付税の算定があり、令和6年度には約610万4,000円が交付税措置されておりました。今後は、ふるさと応援寄付金も使いながら、1,000円を維持していく予定です。
小野口委員	私たちがいつも心配するのは、国や県の補助金は大体同じレベルしかないので、どんどん無料にすると、市の財政が膨らむということです。市民の税金から持ち出されている部分があることを理解しなければならないと思います。

※議案第41号については、原案のとおり可決されました。

《公開》

議案第42号 令和7年度行方市一般会計補正予算(第5号)(市議会提出議案)に同意することについて

(事務局) 議案朗読

(学校教育課長) 資料に基づき、議案説明

(生涯学習課長) 資料に基づき、議案説明

※議案第42号については、原案のとおり可決されました。

《公開》

議案第43号 行方市指定無形民俗文化財の指定に関する諮問について

(事務局) 議案朗読

(生涯学習課長) 資料に基づき、議案説明

○主な発言

発言者	発言内容
明石委員	シンポジウムに参加させていただきました。本市でもこの保存会が熱心に活動されているようですが、実際に稼働する帆引き船はどれくらいありますか。
大場課長	麻生漁業協同組合と霞ヶ浦漁業協同組合とで2隻ありますが、操業が難しいようです。麻生漁業協同組合では全体の流れができるように指導者を育成しているようですが、従事者が少なく、船があっても操業が難しい事態になる可能性もあるとのことです。

明石委員	伝統技術の継承は大変だということをシンポジウムでもお話しいただいたところです。若手の継承者も中々育たないこともお聞きしました。保存会の皆さんも頑張つていらっしゃると思いますので、いい形で進められればと願っているところです。以前、天王崎付近で船が出ている様子をライフジャケットを着て見せていただいたことがありましたが、大切な技術だと改めて感じました。
小野口委員 大場課長	保存会の名簿を見た時、所属名称が違うのは何か理由がありますか。 漁業協同組合に関しては旧麻生町の方で構成されております。北浦の方は入っていないと思います。また、霞ヶ浦漁業協同組合に関しては、かすみがうら市と玉造で一緒にグループになっております。

※議案第43号については、原案のとおり可決されました。

【日程第4】教育委員会事務委任規則第2条各号以外の報告

«非公開»

報告番号1 就学児童生徒の指定校変更について

(学校教育課長) 資料に基づき、報告説明

«非公開»

報告番号2 不登校児童生徒について

(指導室長) 資料に基づき、報告説明

«非公開»

報告番号3 いじめについて

(指導室長) 資料に基づき、報告説明

«非公開»

報告番号4 行方市立小中学校教職員の働き方改革について

(指導室長) 資料に基づき、報告説明

《公開》

報告番号5 教育委員会重点事業年間管理表について

(指導室長) 資料に基づき、報告説明

(学校教育課長) 資料に基づき、報告説明

(生涯学習課長) 資料に基づき、報告説明

(スポーツ推進室長) 資料に基づき、報告説明

○主な発言

発言者	発言内容
大崎委員	先ほどの電子図書館の話ですが、各公民館や玉造図書館と全部つながるということでしょうか。また、各公民館や玉造図書館を訪れる人数等、状況が分かれば教えてほしいです。
大場課長	電子図書館については、現在、予算要求中です。イメージとしてはHPから入っていく形なので、インターネットがつながる環境であれば、どこでも閲覧でき、借りることができます。もし同じ業者が入ることになれば、会員登録済の方はスムーズに移行できると思います。 それから、子どもたちがどの程度図書館へ行っているのかについてですが、年2回、読書マラソンを実施しており、その日にどこの小学生がどの施設に行くかを把握できます。麻生東小学校エリアから玉造図書館へも来ていることから、北浦公民館を超えて来ている傾向があります。保護者が子どもをどこへ連れていくのかの統計が取れます、玉造図書館へ連れていく傾向があるようです。
大崎委員	距離的には、自分の身近な公民館や図書館に行くと思いますが、保護者に連れて行ってもらうことが多いということでしょうか。
大場課長	カウンター等で見ていますと、保護者が子どもと一緒に来てサービスを受けているので、場所の選定は保護者が決めていると想定されます。蔵書数についても、玉造図書館は蔵書数約8万点、北浦と麻生は約2万点の蔵書がありますので、蔵書数の多い施設に向かう傾向があると思います。距離的な問題を解決するため、電子図書館の予算を要求しています。子ども自身の判断で借りることができます。
小野口委員	学校現場もあり得ると思いますが、青少年の主張の作文、狂歌、読書感想文などで、生成AIを使った作品が増えているようです。審査員が応募作品を読んでいて、同じような内容が続くと気づくことがあるようです。絵画はそうはいかないと思いますが、ICTの発達とともに、小中学生が使用する可能性もあるようです。

《公開》

報告番号6 その他

(学校教育課長) 資料に基づき、幼稚園の現況について説明

【日程第3】 その他

«公 開»

(1) 次回教育委員会定例会の開催について

(事務局) 次回教育委員会定例会及び総合教育会議の日程について説明

(教育長) 次回定例会については、12月25日とし、第2回の総合教育会議も併せて開催することとします。

«公 開»

(2) その他

閉 会

教育長から閉会宣言がなされました。